

観望会のご案内

札幌市天文台

【問い合わせ】011-511-9624(札幌市天文台)

●昼間公開

日程 火曜日
10:00~12:00
水曜日~日曜日
10:00~12:00,14:00~16:00

観望対象 太陽、昼間に見える星

●夜間公開 電話予約が必要です
(011-892-5004)

3月の日程 3月19日(金)~21日(日)
18:00~20:00
(受け付け 2月16日9:00~)

観望対象 月、冬から春の星座の星

4月の日程 ①4月16日(金)~18日(日)
②4月29日(木)~30日(金)
20:00~22:00
(受け付け 3月16日9:00~)

観望対象 ①月、冬から春の星座の星
②冬から春の星座の星

札幌市天文台では口径20cmの屈折望遠鏡で星を観望することができます。



全国の天文台で配布している天文台カードもあります。ぜひ集めてみてください。



プラネタリウム利用案内

プラネタリウムの内容は、職員による星空生解説+プラネタリウム番組です。
〔おぼけのマール〕〔ほしをつかまえたおうじ〕は30分間、〔今日の星空〕は計40分間、その他のプログラムは計50分間
※3/13・14の3回目は字幕付きの投影となります。※春休み期間(3/25~4/4)とGW期間(4/30)は土日祝スケジュールとなります。

●プラネタリウム入場時刻【3・4月】

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	
3月	平日	9:40 団体専用 ※番組は団体の希望による	11:10 団体優先 おぼけのマール	12:35 団体優先 HAYABUSA2	14:00 団体優先 ほしをつかまえたおうじ	15:20 HAYABUSA2
	土・日・祝	10:00 HAYABUSA2	11:20 おぼけのマール	12:40 今日の星空(生解説のみ)	14:00 ほしをつかまえたおうじ	15:20 HAYABUSA2
4月	平日	9:40 団体専用 ※番組は団体の希望による	11:10 団体優先 ほしをつかまえたおうじ	12:35 団体優先 HAYABUSA2	14:00 団体優先 おぼけのマール	15:20 ブラックホールを見た日
	土・日・祝	10:00 HAYABUSA2	11:20 ほしをつかまえたおうじ	12:40 今日の星空(生解説のみ)	14:00 おぼけのマール	15:20 ブラックホールを見た日

●プラネタリウム番組

ほしをつかまえたおうじ

【こんな方におすすめ】
ちいさなお子さまと保護者

おうじはほしをつかまえて、なにをおねがいますのてしようか。

当館オリジナル番組

おぼけのマールとゆめのとびら

【こんな方におすすめ】
ちいさなお子さまと保護者

「おぼけのマール」がプラネタリウムにやってきた!

当館オリジナル番組

HAYABUSA2 ~REBORN

【こんな方におすすめ】
小学校高学年以上(天文分野の専門知識に優れた方)

小惑星探査機「はやぶさ2」の旅路を描く最新作!

ブラックホールを見た日 ~人類100年の挑戦~

【こんな方におすすめ】
小学校高学年以上(天文分野の専門知識に優れた方)

なぞの天体「ブラックホール」の姿とは……!?

NEW!

今日の星空 こんな方におすすめ
小学生以上(星空解説をたっぷり聞きたい方) 全編職員による生解説。当日の星空と今月のテーマ「南天の星座」についてたっぷりご紹介いたします。

※投影の中止または内容が変更になる場合があります。事前にお問い合わせください。
※開演の5分前に発券を終了いたします。開演後は入場できません。(各回定員70名)
※Tモード付き補聴器で、音声を拾うことができます。ご利用の際はチケット売場にてお申し付けください。

札幌市青少年科学館 天文情報リーフレット

星空散歩

HOSHIZORASAMPO

2021年 3・4月号 VOL.94



今回の表紙写真は
「おおぐま・こぐま座と北の星空」

北の空をぐるぐるとまわる仲良し親子の星座です。おおぐま座の背中からしっぽにかけてが北斗七星となっています。一年中見ることができますが、おおぐま座は春には空高く昇って見つけやすくなります。

【撮影者】札幌市青少年科学館 天文係 高橋 春菜
【撮影地】札幌市青少年科学館 プラネタリウム
【データ】Canon EOS 60Da / Tokina 12-24mm F4



表紙の写真募集中
あなたの写真が表紙になるかも!
詳しくは「札幌市青少年科学館 星空散歩」で検索!



TOPICS

おかえり はやぶさ2

はやぶさ2は太陽系の起源を知るためにリュウグウという小惑星を探索しました。昨年12月6日に地球に帰還したはやぶさ2は、採取したリュウグウの石や砂が入ったカプセルを地球に投下しました。カプセルの中には予想していた量の54倍の石や砂が入っており、現在JAXA等の研究機関で解析が進められています。はやぶさ2には新たなミッションが与えられ、別の小惑星に向かっていきます。2031年に到着し、探査をする予定です。



休館日 3/1・8・15・22・23・24、4/5・12・19・26・27

観覧時間 5月~9月 …… 9:00から17:00まで
10月~4月 …… 9:30から16:30まで
(入館は閉館の30分前まで)

観覧料	大人	中学生以下
展示室	700円(500円)	無料
プラネタリウム	500円(360円)	無料

※()は、敬老手帳、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示の方。

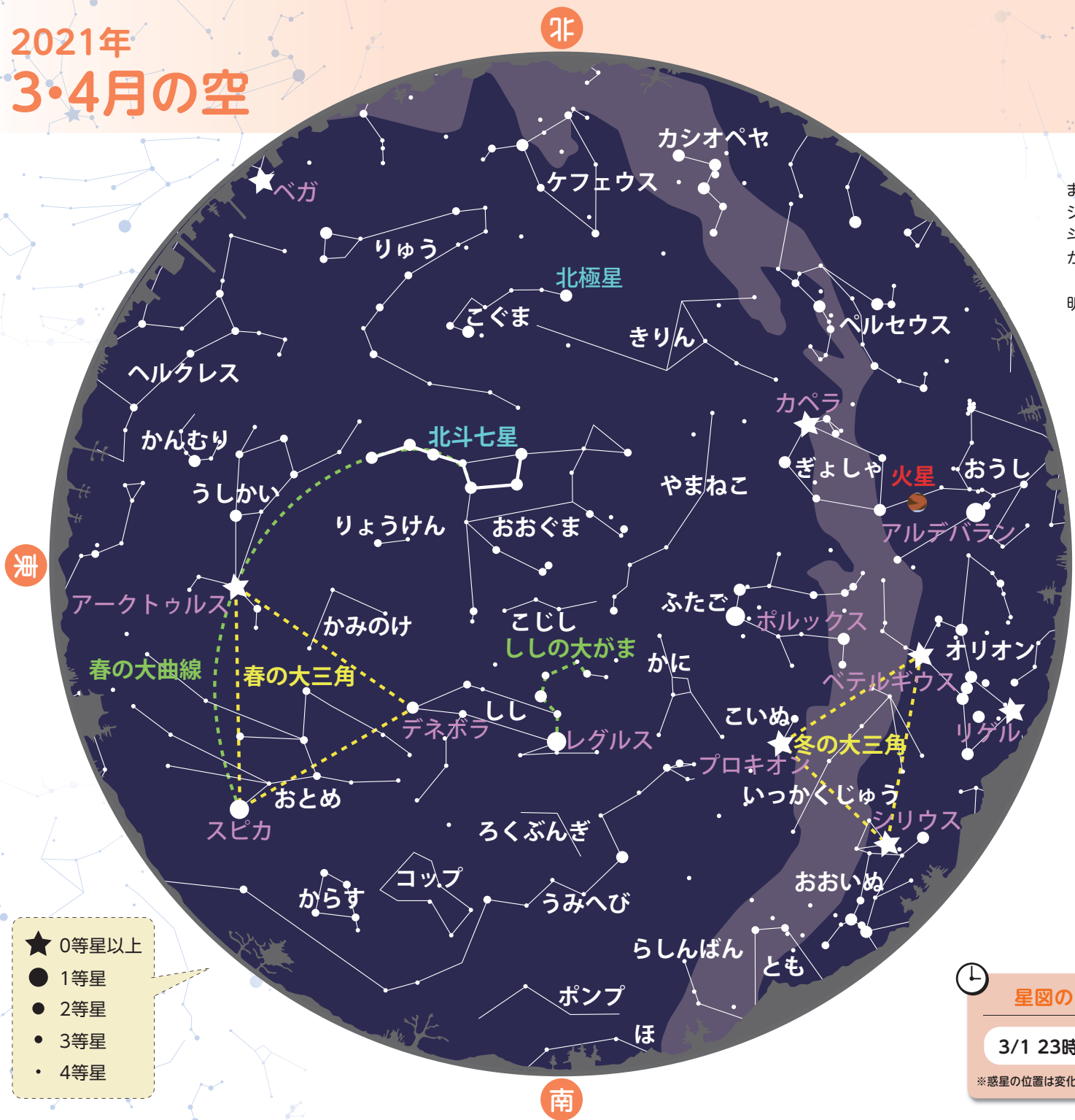
— 科学の今と未来をつなぐ —
札幌市青少年科学館
Sapporo Science Center
(札幌市青少年科学館 指定管理者 公益財団法人 札幌市生涯学習振興財団)



〒004-0051 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目2-20
【TEL】011-892-5001 【FAX】011-894-5445 【ホームページ】https://www.ssc.slp.or.jp/



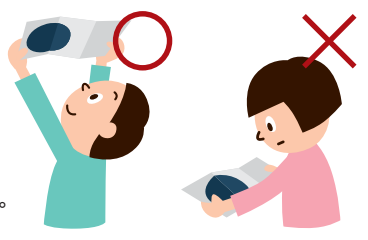
2021年 3・4月の空



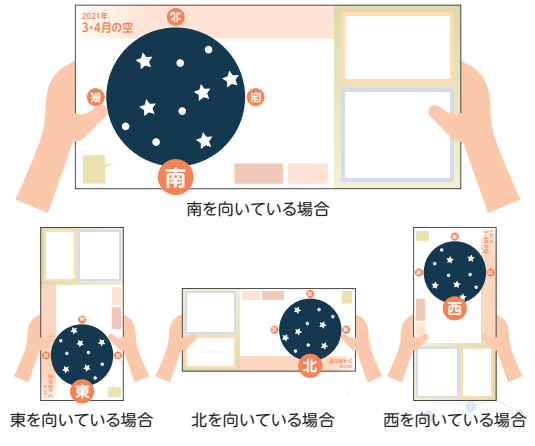
まずは東の空高くを見上げて、ひしゃくの形の「北斗七星」を探してみましょう。ひしゃくの柄の部分カーブに沿って延ばしていくと、オレンジ色のアークトゥルス、青白いスピカを見つけることができます。この北斗七星から続く大きなカーブは「春の大曲線」と呼ばれます。さらにそこから「春の大三角」や「ししの大がま」も探してみましょう。

西の空には、冬に主役を飾った星たちもまだ見えています。こちら明るい星が多いので街の中でも見つけやすいですよ。

星図の使い方



- ① 星図は空にかかげて使います。
- ② 空にかかげたら、自分の向いている方向と星図の方角とを合わせて星を探しましょう。



星図のように見える時刻

3/1 23時ごろ 4/1 21時ごろ

※惑星の位置は変化するため、4/1の位置を示しています。

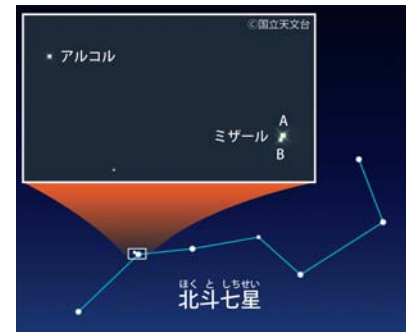
月のかたち

- ☾ 満月 3/29、4/27
- ☾ 下弦 3/6、4/4
- ☾ 新月 3/13、4/12
- ☾ 上弦 3/21、4/20

この星に注目!

「ミザールとアルコル」

北斗七星をつくる星々のひとつに2等星ミザールがあります。そのすぐそばでひっそりと輝いているのが4等星アルコル。肉眼でこれらの星を見分けられる人は視力が良いとされ、昔のアラビアでは兵隊の視力検査に使われていました。さらに、ミザールを望遠鏡で見るとそれ自体がAとBの2つの星であることがわかります。ミザールは互いを回り合っている連星でもあるのです。



★せいざのおはなし★

「りょうけん座」

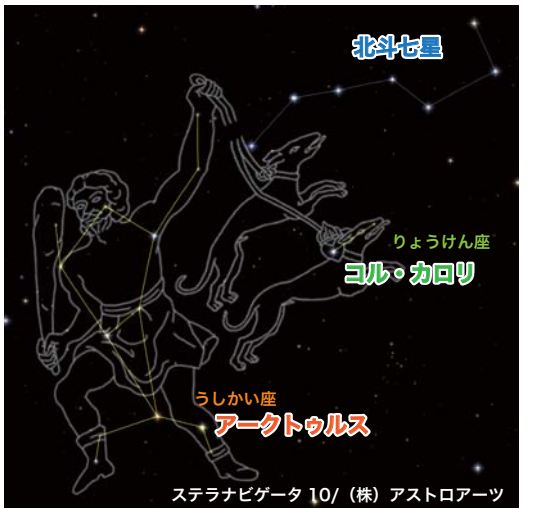
りょうけん座は、北斗七星と共に春の夜空に見える星座です。2匹の獵犬の姿を表した星座で、北側の犬はアステリオン、南側の犬はカーラと名づけられています。

目印となる星は3等星の「コル・カロリ」。「チャールズ王の心臓」という意味で、この場所にあった昔の星座の名残からそう呼ばれます。

みつけかた

北斗七星と、うしかい座の1等星「アークトゥルス」のあいだを探しましょう。コル・カロリの他に目を引く明るい星はないため、隣のうしかい座に連れられた姿をイメージすると良いですね。

- 3月…東の空21時ごろ
- 4月…東の空21時ごろ



ステラナビゲータ 10/ (株) アストロアーツ